

愛ア協競22-12号

2023年3月12日

加盟団体 各位

役員 各位

愛知県アーチェリー協会

理事長 新海 輝夫

競技規則改正に伴う本協会の対応について

平素は本協会の事業に対してご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、(公社)全日本アーチェリー連盟より2023年2月7日付全日ア連競技第22-056号にて連絡のありました「競技規則改正について」について、本協会においては、下記のとおり対応致しますのでご連絡申し上げます。

加盟団体におかれましては、会員の方々へ周知頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 全日本アーチェリー連盟競技規則(2022~2023年)変更要旨(抜粋)
 - ・用具破損ならびに予期せぬ医学的問題に対する補充矢の行射時間を認める。
(競技規則206条2項(3))
2. 本協会における今後の対応
 - ・補充矢の行射は、アウトドアでは6本の2エンド、インドアでは3本の3エンドの方法で行う。

以上